Janis

FP447S-4　19.07

SmartClean Ⅲ シリーズ

取扱説明書（保証書付き）

（便座の取り扱いにつきましては便座の取扱説明書をご覧ください）

安全上の注意	1
知っておいていただきたいこと	3
ご使用方法	4
洗浄水量の調節方法	4
長期間使用しない場合	5
凍結防止方法	5
停電・断水時の便器洗浄方法	6
お手入れ方法	7
修理を依頼される前に	8
故障かな?と思ったら	9
アフターサービスについて	10
保証書	裏表紙

各部の名称

このたびは当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存してください。
便座につきましては便座に添付されております取扱説明書をお読みください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡、または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態がが生じることが想定されます。」

⚠ …… 「注意しなさい!」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

⃠ …… 「してはいけません」（一般的な禁止記号です）

❗ …… 「指示通りにしなさい」（一般的な行動指示記号です）

⚠ 警 告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理･改造は行わないでください。
※故障したり、思わぬケガをする恐れがあります。

タンク、便座、便ふたなどの樹脂部品にストーブやヒーターなどを近づけないでください。
※変色や故障、火災の原因になります。

電源プラグや電気製品本体操作部カバーに、水をつけたり、かけたりしないでください。
※故障や感電、発火の原因になります。

電源コードは曲げたり、折ったり、ねじったり、傷つけたり、加工を絶対にしないでください。
※感電や発火の原因になります。

電源は交流100Vを使用し、コンセントにガタツキの無いことを確認のうえ、根元までしっかり差し込んでください。
※交流200Vや直流電源を使用しますと、故障や発火の原因になります。

雷が発生しているときは、電源プラグに触れないでください。
※感電の原因になります。

電源プラグを抜くときはコードを持たず、プラグ部を持って抜いてください。
※コードが破損して、感電や発火の原因になります。

⚠ 注 意

便器が詰まった場合は続けて洗浄操作しないでください。
※便器から汚水があふれる原因となります。詰まった場合は、市販の吸引器（商品名:ラバーカップ）を使用して汚物を除去してください。
※棒やワイヤーなど尖ったものの使用はトラップ破損の原因となります。絶対に使用しないでください。

酸･アルカリ性の洗剤、重曹を含む洗剤を使用しない。アルコール（エタノール、イソプロピルアルコールなど）を含む洗剤･消臭剤･滴下するタイプの消臭液･トイレ掃除用ペーパー※を使用しない。オレンジオイルを含む洗剤･柑橘系の香りを有する洗剤を使用しない。重曹･シンナー･ベンジン･アルコール･その他薬品などを使用しない。
※商品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因になります。
※花王製トイレクイックルは、ご使用いただけます。

⚠ 注 意

鉛筆、ボールペン、くし、歯ブラシなどは、内部でつかえるので、もし誤って便器内に落とした場合は、必ず拾い出してください。
※便器が詰まり、汚水があふれて家財を汚す原因になります。

便器に汚物･トイレットペーパー以外のもの（新聞紙･紙おむつ･生理用　ナプキンなど）は流さないでください。
※便器を詰まらせる原因になります。

室内の温度と水温差で結露が発生することがあります。発生した場合はこまめにふき取ってください。
※床にシミを作ったり、床を腐らせる原因になります。
（換気扇を回したり、窓を開けることにより軽減されます）

便器に衝撃を与えないようにしてください。
※便器が破損してケガをしたり、漏水により家財を汚す原因になります。

便器に熱湯をかけないでください。
※便器が破損してケガをしたり、漏水により家財を汚す原因になります。

直射日光が当たらないようにしてください。
※便座、便ふたなどの樹脂部品が変色する原因になります。

本体操作部カバーや便ふた、便座の上に乗ったり、ものを置かないでください。
※破損してケガをしたり、作動不良になる恐れがあります。

お手入れのときはコンセントか電源プラグを抜いてください。
※感電の原因になります。

換気扇やレンジフードの動作時に室内と排水管の圧力差が発生しないよう、十分な給気を確保してください。給気が不十分な場合、便器洗浄時に排水管から臭気が室内に逆流する場合があります。

タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。
※火災の原因になります。

便器に汚物が付着し、洗浄しても容易に落ちないときは、そのままにしないで、掃除用ブラシなどで汚れを落とし、洗い流してください。
※乾燥して取れにくくなることがあります。
トラップ奥は強くこすらないでください。
※トラップが破損します。

便器にヒビが入ったり、割れたりした場合、破損部に触れないでください。
※破損部でケガをする恐れがあります。

表面コート剤、芳香洗剤、撥水性洗剤（水をはじく洗剤）などは使用しないでください。
研磨剤入りの洗剤や業務用洗剤には、陶器表面を傷つけたり、トラップを侵したりするものがありますので使用しないでください。
※使用されると陶器表面に覆ってしまい洗浄されないか箇所が発生します。

知っておいていただきたいこと

■可動式トラップ

●トラップが上下に可動することで汚物を排出します。
　便器は陶器部とゴム・樹脂部でできています。
※お手入れの時や便器がつまったとき、棒やワイヤーなど尖ったものは絶対に使用しないでください。

■本体操作部カバー

●電装部品が入っていますので、絶対に水をかけないでください。

■本体電源

●1400Wまでです。

■便座の交換

●便座を交換される時は、上面固定式の便座をお選びください。

■停電時・断水時の対処方法

● 本誌 P.6 停電時・断水時の便器洗浄方法を参照してください。

下記の場合には、
リモコンが作動しにくいことがあります。

●リモコン受信部・発信部に直射日光が当たっている。
●インバーター照明を使用している。
●リモコン受信部・発信部の上方に棚などの物を置いている。

これらの場合は、直射日光が当たらないようにカーテンを使用したり、障害物を取り除くなどの工夫をしてからご使用ください。

●黒壁・黒天井ではリモコンが動作しないことがあります。
　受光部に向けて操作してください。

ご使用方法

■便器内の洗浄方法

●用便後、汚物を流す場合には、リモコンもしくは本体操作パネルの大洗浄ボタンを押してください。

注意
●女性の小用の場合、「小洗浄」で使用されますと紙が流れない場合がありますので、「大洗浄」の方でご使用ください。
●前の洗浄から間を置かずに次に行うと、洗浄ができない場合があります。このようなときは少し間をおき操作してください。

※リモコンのイラストは、JCS-600DRN用です。

「小洗浄」小用の場合にお使いになると、洗浄水が少なくてすみます。

「大洗浄」上記以外の場合にお使いください。

トラップ付近で洗浄後の伝い水による滴下音がする場合がありますが、異常ではありません。

■リモコンの乾電池交換方法

●便座の取扱説明書のP.25 電池交換を参照してください。
※乾電池を入れ、ホルダーに取付けてください。

※⊕ ⊖ を間違えないでください。

洗浄水量の調整方法

●出荷時は標準の水量にしています。通常は標準の水量でご使用ください。
●一部の都市では使用条件が決められているところもありますので、下水局等の指示に従い。増量の必要がある場合は、増量(6Lまたは、8L)にしてご使用ください。

■洗浄水量の調整

(1)

(1) 電源プラグをコンセントから抜く。

(2) 10秒以上待つ。

(3) 本体操作パネルの「**便器水位**」ボタンを押しながら、電源プラグをコンセントに挿し込みます。
「ピピ」と音がするまで「**便器水位**」ボタンを押し続けてください。
電源ランプが点滅していれば、設定変更ができます。

(3)

「便器水位」ボタンを押しながら電源プラグを差し込む

(4) 10秒以内に本体操作パネルの「**大洗浄**」ボタンを押して洗浄水量を設定する。
10秒以上放置すると設定変更ができなくなります。
その場合は、最初からやり直してください。
リモコンの「**大洗浄**」ボタンでは設定できません。

※ 床排水仕様は、標準が4.5Lです。
壁排水仕様は、標準が 5Lです。

(4)

(5) 設定後、約10秒待つ。
「ピー」と音がして、電源ランプが点灯に変わり、通常の動作に戻ります。

長期間使用しない場合

●旅行等で長い間使用しないときは、万一の故障等のために以下の操作を行ってください。

■止水栓を閉じる

●止水栓をマイナスドライバーで右に回し、給水を止めます。
※配管側で水抜栓が設置されている場合は、止水栓は開けたまま水抜栓を操作したのちリモコンもしくは本体操作パネルの大洗浄を押して、配管内の水を抜いてください。

注意
●止水栓は施工時に調整してありますので、再使用時に元の位置に戻してください。

■電源プラグを抜く

●コンセントから電源プラグを抜きます。

注意
●電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず、プラグ部を持って抜いてください。

凍結防止方法

■標準式便器の場合

●室内を暖房して便器内の溜水を凍結させないようにしてください。

■ヒーター付便器・水抜併用方式の場合

(1) 給水配管の水抜栓を操作したのちリモコンもしくは本体操作パネルの大洗浄ボタンを押して、配管内の水を抜いてください。
※本体からピーピー音が鳴りますがこれは給水されていないというサインです。異常ではありません。
(2) ストレーナーを外して残っている水を抜きます。（外すときは水が出ますのでバケツ等で水を受けてください）
※ストレーナーの外し方は8ページの（ストレーナーの掃除）をご覧ください。
(3) ストレーナーを元に戻してください。
※カチッというまで締め付けてください。
(4) ヒーター便器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。
※便器の凍結防止ヒーターの凍結防止限界温度は−10℃です。
※凍結のおそれのないときは、電源プラグを抜いてください。

●再通水時の注意
※配管内に空気が残っていた場合、最初の洗浄時に洗浄ノズルから勢いよく水が飛び出す可能性がありますのでポリ袋などで洗浄ノズルの周囲を養生してください。

停電・断水時の便器洗浄方法

1.電源プラグを抜きます。

2.点検口カバーを外します。

3.点検口内の停電用ハンドルを回して排出します。

①ハンドルを半回転して排出します。(時計方向)
(可動式トラップが下を向き排出します。)
②ハンドルを半回転戻します。(反時計方向)
(可動式トラップが元にもどります。)

※回しすぎると破損の恐れがあります。

4.便器に水を溜めます。

※バケツ(約4リットル)で水を溜めてください。

停電・断水が復帰したら

5.点検口カバーを戻します。

※点検口カバーを必ず戻してください。
洗浄動作に支障が出ます。

6.電源プラグをコンセントに差し込む。

7.大洗浄ボタンを押し、給水する。
リモコン・本体操作部どちらでもよいです。

注意
●断水復旧時、配管内に空気が残っていた場合、最初の洗浄時に洗浄ノズルから勢いよく水が飛び出す可能性がありますので、ポリ袋などで洗浄ノズルの周囲を養生してください。

お手入れ方法

●器具はお手入れ次第で、いつまでも美しさを保ち、長持ちさせることができます。
日頃からこまめにお手入れしてください。
なお、クレンザーやみがき粉などの研磨剤の入った洗剤は、表面を傷つけますので、使用しないでください。

●本体操作部カバー内には、電装部品が入っています。絶対に水をかけないでください。お手入れの際は固くしぼったぞうきんで拭いてください。
※本体操作部カバー内に水が侵入すると、漏電･感電の原因になります。

■便器内のお手入れ

●便器の洗浄面は水で洗われますが、便の状態によっては付着して落ちにくいことがあります。
そのままにしておきますと、乾燥して取れにくくなりますので、汚れたらすぐに洗い流してください。
汚れがひどい場合は、樹脂製のブラシやスポンジに中性洗剤を含ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。
※棒やワイヤーなど尖ったものの使用はトラップ破損の原因となります。絶対に使用しないでください。
※「便器水位」ボタンをおして便器の水位を下げると輪ジミのお手入れがしやすくなります。
何も操作しなくても20分以上経過すると自動的に便器洗浄をして元の水位にもどります。

■便器内の洗浄ノズルまわりのお手入れ

●洗浄ノズルまわりは、ハブラシなどでお手入れしてください。
※洗浄ノズルは絶対にゆるめないでください。ゆるんだり、外れたりしている場合は使用を中止し、ジャニス工業カスタマーサービス
0120-117-817へご連絡願います。

■樹脂部のお手入れ

● 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を100倍程度に薄め、柔らかい布に含ませ、拭き洗いします。
その後は必ず水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。

■止水栓・給水管等（メッキ部）のお手入れ

●見える部分の金具はメッキしてありますが、放っておくと汚れなどにより錆が生じます。
普段は柔らかい布で拭き、時にはミシン油などを染み込ませた布で、みがいてください。

使用される洗剤についてのお願い

酸・アルカリ性の洗剤、重曹を含む洗剤を使用しない。
アルコール (エタノール、イソプロピルアルコールなど）を含む洗剤・消臭剤・滴下するタイプの消臭液・トイレ掃除用ペーパーを使用しない。
オレンジオイルを含む洗剤・柑橘系の香りを有する洗剤を使用しない。重曹・シンナー・ベンジン・アルコール・その他薬品などを使用しない。
表面コート剤、若香洗剤、撥水性洗剤 (水をはじく洗剤）などは使用しないでください。
※商品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因になります。
※花王製トイレクイックルは、ご使用いただけます。
※使用されると陶器表面に覆ってしまい洗浄されないか箇所が発生します。

修理を依頼される前に

■便器が詰まった場合

●汚物や紙が詰まった場合は、市販の吸引器（商品名:ラバーカップ）を使用し、次の要領で取り除いてください。

（1）便器排水口をふさぐようにしてラバーカップを静かに押しつけます。

（2）勢いよく手前に引いたり、排水口に向けて押し付けたり、数回繰り返し行います。
このとき、透明ビニールシートなどでカバーしておくと汚水の飛び散りを防ぐことができます。

※棒やワイヤーなど尖ったものの使用はトラップ破損の原因となりますので絶対に使用しないでください。

※排水管の詰まりの場合は、水溜り面から便器内部に高圧洗浄器具等は挿入せず、必ず便器を外すことをメンテナンス（清掃）業者へお伝えください。

■洗浄水の出が悪くなった場合（ストレーナーの掃除）

●ストレーナーが詰まっていることが予想されます。
以下の要領でストレーナーのゴミを取り除いてください。

（1）止水栓をマイナスドライバーで右に回し、給水を止めます。

（2）サイドカバーを外します。

（3）ストレーナーを外します。
※外すときは水が出ますので、ぞうきんなどを敷いて外してください。

（4）ストレーナーを水洗いする。
※ブラシなどできれいに水洗いしてください。

（5）ストレーナーを元に戻します。
※指のはさみこみなどに注意し、カチッというまで締め付けてください。

（6）止水栓を左に回し給水を始めます。
※水漏れがないか必ず確認してください。

改善されない場合は、止水栓の開き具合を調整してください。

■リモコンで洗浄できなくなった場合

※リモコンの電池を交換してください。
（便座の取扱説明書 P.25電池交換を参照してください。）

トイレのQ&A

Q：“おつり”ってなくならないの？

A:使用時のはね返り、俗にいう“おつり”は、水がたまっているところにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと多少なくなります。

Q：流しても細かい残留物が残る

A:汚物の種類によってはまれに一度で流れないことがあります。その場合はもう一度流してください。

Q：止水栓や便器の表面に水滴がつく

A:設置場所の条件により、結露することがあります。その際は換気をするなどして軽減できますが、結露を見つけたらまめにふき取っておくようにしてください。そのままにすると床にシミを作ったり、床を腐らせる原因になります。

故障かな？と思ったら

■修理を依頼される前に下記をお読みください。

現　　象	原　　因	処　　置
給水音が大きい。	●水道水圧が高い。	●止水栓を絞る。（下図参照）
リモコンが作動しない。	●リモコン受光部が衣服などでふさがれている。 ●リモコンの上方に棚などの障害物がある。 ●リモコンの電池切れ。 ●電池の ⊕ ⊖ が逆になっている。	●衣服などを取り除いてください。 ●障害物を取り除いてください。 ●新しい電池と交換してください。（→ ※1） ●正しく入れてください。（→ ※1）
「ピーピーピー」と音が鳴り電源ランプが点滅している。	●可動式トラップの異常。 ●点検口カバー、サイドカバーが外れている。	●一度電源プラグを抜き、10秒以上開けてから接続して操作してください。 ●点検口カバー、サイドカバーを取りつけてください。（→P.6）
便器の洗浄水が流れない。（「ピーピーピー」と音が鳴り電源ランプが点滅している。）	●止水栓が閉じている。 ●停電中または断水中。 ●ゴミ取りフィルターがつまっている。	●止水栓を開ける。（下図参照） ●停電・断水時の便器洗浄方法。（→P.6） ●ストレーナーの掃除をしてください。（→P.8）
便器の洗浄水が止まらない。	●電磁弁の故障。	●止水栓を閉じて（下図参照）修理を依頼してください。（→P.10）
便器洗浄面の溜水が少ない。	●止水栓の絞りすぎ。 ●ゴミ取りフィルターがつまっている。 ●給水圧が低い。	●止水栓を開く。（下図参照） ●ストレーナーの掃除をしてください。（→P.8） ●増量にしてください。
便器の外に洗浄水がとびだす。	●水道水圧が高い。 ●便器洗浄弁の故障。 ●配管内に空気が残っていた。	●止水栓を絞る。（下図参照） ●修理を依頼してください。（→P.10） ●ポリ袋などで養生して2・3回洗浄してください。

※1 便座の取扱説明書のP.25 電池交換を参照してください。

止水栓の開閉方法

アフターサービスについて

■アフターサービスのお問い合わせ（フリーダイヤル）
0120-117-817 受付時間／9:00～18:00　365日

■点検・修理の依頼について

より安全にご利用いただくために、次の場合はお買い求め取次店または、最寄りの当社支店・営業所にご相談ください。
※便座のアフターサービスにつきましては、便座の製造メーカーへお問い合わせください。

- ●取扱説明書どおりに使用しても、ご不明な点や異常があるとき
- ●コードの傷みやコンセントのガタツキ
- ●コンセントやプラグの加熱

また、下記のような場合は、定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

- ●ご使用上支障がなくても、長くお使いいただいているもの
- ●温泉地域など、特に腐食を起こしやすい所で使用されているもの

【連絡していただきたい内容】

1.ご住所・お名前・電話番号
2.品名・品番・取付日（保証書内容をご覧ください）
3.故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
4.訪問のご希望日

■保証について

この商品には保証書が付いています。

- ●保証書は、記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
  なお、保証期間でも、有料となることがありますので、保証書の記載事項をよくお読みください。
- ●保証期間中の修理などアフターサービスについて、ご不明な点がございましたら、お買い求めの取扱店または、当社（支店・営業所）にお問い合わせください。

■保証期間中に修理を依頼されるとき

- ●もう一度本書をよく読みいただき、ご確認のうえ、なお異常があるときは、お買い求めの取扱店または、当社（支店・営業所）にご相談ください。

■保証期間経過後に修理を依頼されるとき

- ●お買い求めの取扱店または、当社（支店・営業所）にご相談ください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。

定格・仕様

仕様	一般地仕様	寒冷地仕様
電源	AC100V　50/60Hz	
最大消費電力	15W	38W （凍結防止ヒーター23W含む）
電源コード長さ	1.0m	1.0m 1.0m（凍結防止ヒーター）
使用水道圧範囲	最低必要水圧:0.06Mpa（流動圧）～最高使用水圧:0.75Mpa（静水圧） 最低必要吐水量12ℓ/min	
給水温度範囲	0～35℃	
周囲使用温度範囲	0～40℃	

保　証　書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書ご提示の上お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

品名：	保証期間	取付け・引渡し日より **本体：2年**
品番：		取付け・引渡し日より **電装機能部：1年**
お客様 お名前 ご住所 電話番号	取付け・引渡し日　　年　　月　　日 取扱店	

※本製品の機能を維持するために必要な部品を製造打ちきり後6年保有しています。

無料修理規定（保証規定）

1.「取扱説明書」「製品貼付ラベル」などの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合、表記の期間無料修理いたします。
2.無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店に依頼のうえ、本書をご提示ください。
3.ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理をご依頼できない場合は、「取扱説明書」に記載の最寄りの当社支店・営業所にご相談ください。
4.保証期間内でも、次の場合には有料修理とさせていただきます。
①住宅用途以外で使用した場合の不具合
②お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
③施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
④建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する不具合
⑤樹脂の色あせ等の経年変化または使用にともなう摩耗等による外観上の不具合
⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
⑦ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
⑧火災・爆発事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
⑨消耗部品の劣化による不具合
⑩配管への異物混入に起因する不具合
⑪温泉水、井戸水など水道法に定められた飲料水の基準に適合しない水を給水したことによる不具合
⑫寒冷地仕様でない場合の凍結による不具合
⑬指定規格以外の電源を使用したことによる不具合
⑭電気・給水供給のトラブル等に起因する不具合
5.本書の取付け・引渡し日、取扱店、お客様の欄に記載のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合は無効となります。
6.本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な点がある場合は、お買い求めの取扱店または当社支店・営業所にお問い合わせください。
※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

ジャニス工業株式会社

本社　〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地　☎〈0569〉35-3151